過去最高のにぎわい

「インテリアライフスタイル」に2万7827人

国内最大級の消費財見本市「インテリアライフスタイル」（主催＝メサゴ・メッセフランクフルト）が4日から6日まで東京・有明の東京ビッグサイトで開催され、3日間で過去最高の2万7827人が来場した。出展者数も27カ国・地域から過去最高の819社（国内607社、海外212社）が出展。カリモク家具やマルニ木工をはじめ、家具メーカーの新作も並んだ。注目の展示をピックアップした。

アトリウムの企画展「Welcom to my Home！」

カリモク家具は大人のディズニー家具出展

nendo 佐藤氏がデザイン

ディズニーのキャラクターをモチーフにした大人の木製家具が登場―。カリモク家具は、ディズニーキャラクターの「くまのプーさん」をモチーフにした「Winnie the Pooh（ウィニー ザ プー）」を初披露した。デザインはnendoの佐藤オオキ代表。佐藤氏はディズニーのキャラクターを登場させずに、そのイメージをシンボル化して表現するという試みに挑戦している。

「プーさん」をイメージしたカリモク家具のソファ

それぞれのキャラクターが来ている服や髪、しっぽといった特徴を、家具にニットを着せて「ぬいぐるみ」のように表した。

例えばセンターテーブルの天板は、「くまのプーさん」のお腹のふくらみ、棚板のニットはベスト、脚部は愛らしい手足をイメージしている。トラのティガーのサイドテーブルには、先をニットでくるんだしっぽまでついている。

コレクションは全6アイテム。欧州のブナを主材にナチュラルな風合いに仕上げられた。

カリモク家具は佐藤氏のデザインを生かすために、ニットは無縫製ニット丸編機による同社製ホールガーメントで作った。またキャラクターのラビットやイーヨーの体を表す曲線は、単板を曲げた成型曲げ木技術を使用した。予定価格はセンターテーブルで6万100円（税抜き）。

同社はウォルト・ディズニー・ジャパンとライセンス契約を締結。「わくわく感」と楽しさを感じさせる新たな家具づくりに挑戦した。

このほか同社のハウスデザイナーによるプーさんをイメージしたハニーカラーのソファーも展示した。

nendoの佐藤氏がデザインした大人のディズニー家具

「仏具は家具」シンプルデザインで展示

仏具のデザイン研究所

シンプルなデザインの仏具が並んだ

今回のインテリアライフスタイルで注目を集めたのが、デザイナーや仏具の専門家らが集まった「仏具のデザイン研究所」の展示だった。同研究所では、今のライフスタイルを考えた、仏具のあり方について研究を進めている。無垢材や鉄鋳物、真鍮、ガラスを使い、一つ一つ職人の手で作られたシンプルなフォルムの仏具が並んだ。

プロデュースはデザインディレクターの萩原修氏。トラフ建築設計事務所、デザイナーの山田佳一朗氏と山口英文氏が参加した。仏像、仏具、美術工芸品の最大手、本保つと考え、マンションやモダンな住空間に合わせたデザインの進化が著しい。本保の本保実社長によると「予算との兼ね合いで仏具は、おざなりになりがちだったが、最近は仏具を選ぶお客さまが増えてきている」と言う。今回の出展は「自分たちがいいと思う仏具を提案して、どんな評価を受けるか、どんなものが求められているを知ることが目的」だった。

同研究所は「仏具はそもそも何のためにあるのか」という素朴な疑問に立ち返って研究を続けている。それをインテリアライフスタイルという場で問うたところが出色だった。

出展社ピックアップ

レトロなシェルフ　マルニ木工

4年ぶりに出展したマルニ木工は、レトロ感あふれるコンパクトなシェルフ「combination（コンビネーション）」とマルニ60「キノママ」のウォルナットフレームチェアなどを展示した。

入れ子のスツール　野田産業

野田産業は、入れ子のように重ねてアイデア次第で使い方が広がる「AA」シリーズを出展した。2脚1組のスツールは、2人でシェアしたり、組み合わせて1脚として使用できる。

ボナペティの世界　ナガノインテリア工業

ナガノインテリアは、端材を利用したキッチン道具「BonAppetit（ボナペティ）」のカッティングボードなどを並べ、テイストを併せてアンティーク調の塗装を施した家具も展示した。

マンジャロッティ復刻　メトロポリタンギャラリー

メトロポリタンギャラリーは、アンジェロ・マンジャロッティ氏の作品を、シラカバのツキ板を使用して復刻した「JUNIOR」を展示した。構造とデザインが直結した作品で、生前の同氏が「日本で売れる」と語っていたという。

小島工芸

バリエーションと安心設計

新作デスク「J3D」を発表

小島工芸は5月14日と15日の両日、春の新作発表会を東京ショールームで開催、人気のJ.ZONE（ジェイゾーン）シリーズにデスク「J3D」を新たに追加した。

J.ZONEの新作デスク「J3D」

また、シリーズにチェリーナチュラル、ウォールモカといった従来のプリント化粧板の色調に、ウェンジとウッディホワイトを加えた。

天板の下にはそり止め金具が付いた安心設計

「J3D」の奥行きは、リビングでの使いやすさを考えて500㍉に作られた。幅は1200㍉と1500㍉の2タイプで高さは740㍉。天板にはパソコンの配線に便利なえぐり加工が施され、配線の整理に便利なコード溜まりも設けられた。デスク背板には、1500ワット容量のアース付き5口コンセントを備えている。

J3Dのもう一つの特長は拡張性。用途に応じて引き出しを1杯から、1200㍉は2杯、1500㍉は3杯まで追加できる。ワゴンは3タイプ。天板下に納めて使えるコンパクトサイズ、昇降機能付き、デスクと同じ高さで、サイドデスクとして使えるワゴンも用意した。

「J3D」には、ほかにも、同社らしいユーザへの細やかな配慮が施されている。1500㍉サイズのデスクには、鉄心の伸縮によって調整できるそり止め金具を採用、長く使える安心設計になっている。コード溜まりは、向きを替えて背板の前後に付け替えできる。机上で利用するラックは、リビングの雰囲気に合わせて2種のデザインから選べ、滑り止めが施されている。

今回の新作発表で同社は初めて、「安全、安心、環境」に配慮した国産家具であることを証明する国産家具認定マークを使用した。

新作チェアーも発表

機能が充実した「コジマシステムチェアー」

小島工芸は今回の新作発表会で「コジマシステムチェアー」も併せて発表した。背にはメッシュ布地を採用、6段階で角度調整できる。座面には低反発素材を採用した。高さと前後左右に調整できるヘッドレスト、ランバーサポート、アームレストの調整機能を備えた。カラーはブラック、グレー、グリーンの3色を用意した。

神谷コーポレーション

フルハイトドアに新作

ウェブ見積りシステムも

神谷コーポレーションの新作発表会

神谷コーポレーションは5月16日、「2014年新商品発表会」を横浜ショールームで開催、同社ヒット商品「フルハイトドア」の6つの新作を発表した。

「PALIO（パリオ）」は、大人気のホワイト塗装ドアに2つのスルーガラス戸が追加された。これまでは、パネル戸のみだったが、ガラス戸も加わり使いやすくなった。

「シナクロゼット」は、フルハイトシナシリーズにクロゼットが登場、エッジ部分がピン角タイプで、シナの木目の温かみがありながらも、シンプルでモダンな空間づくりが可能。

「フルハイトAir」は、可動式ルーバードアが誕生。無垢材ルーバーを開閉すれば、通気も採光も思いのままになる。ルーバー色の1½通りの組み合わせを楽しめる。

「ウォールルーバー」は、フルハイトエアとの組み合わせで、採光と通風の機能がひとつになった。

フルハイトドアにモンスターが出現。「Monster（モンスター）」は、フルハイトドア独特の納まりである天井から床まで繋がった引き戸にモンスター級の大型タイプが新登場。

「フルハイトCaro」に新しく大型大用が加わった。パリエーションは、片引き戸、アウトセット片引き戸（エンド枠付き）、アウトセット片引き戸（エンド枠なし）の3種類で、上吊り上床付きフラットレール仕様となっている。

ウェブ見積りシステム「神威（かむい）」は、フルハイトドアの見積もりがウェブ上でだれでもできるように開発された。選択するだけの簡単操作で見積書が作成できるのはもちろん、見積内容を反映したプランボードまで自動作成できるため、お客さまへのスピーディーな提案が可能になった。

家具新聞60th　家具新聞 購読申込書

家具新聞は今年、創刊60周年を迎えました

家具新聞は多くの読者に支えられ、お陰さまで今年、創刊60周年を迎えました。
幣紙では、創刊60周年企画として、旭川・桐生で青春映画「WOOOD　JOB!（ウッジョブ）―神去なあなあ日常―」の試写会実施、本日、テーマを“暮らしとインテリアの未来を考える”とした、これまでの家具・インテリア業界の足跡を振り返り、家具産業のさらなる発展に向けたヴィジョンを提示する「家具新聞創刊60周年記念号」を発行しました。
家具新聞では、今後、2020年東京オリンピック・パラリンピックなどの各施設に、国産材使用の機運が高まる中、木材加工や家具製造の技術、消費者動向など広い視点をもって特集をしていきます。また、シンポジウムやセミナーを通して家具・インテリア業界の未来に向けた提言も予定しています。
ぜひ、この機会に家具新聞をご一読ください。

6月4日～7月31日（特別購読申込期間）

◎ 購読料　18,900円（年間・前納）税込

この期間にお申込みいただいた場合
年間購読契約にプラス3ヶ月延長サービス!!
「家具インテリアビジネスガイド」を贈呈

3カ月お試し購読　◎ 購読料　4,000円（3カ月前納）税込

お申し込みメール　E-mail: kagu-news@seisaku-center.co.jp

＜家具新聞購読申込書FAX＞　FAX 03-5148-1718

□年間購読　□3カ月お試し購読　※どちらかにチェックを入れてください。

ご住所	〒
貴社名（担当者名）	TEL　印

キリトリ線　キリトリ線

フジサンケイグループの総合ビジネス経済紙
Fuji Sankei Business i.
月～土曜発行（日曜休刊）
フジサンケイ ビジネスアイ

日本の「企業・技術・人」のビジネスアイ

「人」「技術」「地域」を軸にした産業・金融情報
世界経済の息吹を伝えるブルームバーグ情報
成長の「熱」を感じるアジア・新興国情報

新連載スタート
1.「未来への伝言」
日本を支える企業人が次代を語る
2.「企業とスポーツ」
東京オリンピック―。“スポーツ”を通して企業思想を探る
3.「地域発、日本未来」
日本の明日は“地域力”にある。その活力の途を探り、提言していく
4.「次のニッポン」
“科学・技術・人”。大学に日本を起動させる力をみる

ご購読・試読のお申込みは
0120-46-3150
インターネットでもお申込みいただけます。
http://reader.sankei.co.jp　ビジネスアイ　検索